

核廃絶訴え 高校生平和大使に2人



札幌の高佐さん・皆川さん 8月訪欧

北海道高校生平和大使派遣実行委員会は4日、スイス・ジュネーブの国連欧州本部に派遣する高校生平和大使に、藤女子高校（札幌市）2年の高佐安里さんと、第一学院高校（同）3年の皆川舞奈さんの2人を選出したと発表した。2人は、広島や長崎を訪問した後、8月後半に訪欧して国連本部の軍縮会議を見学し、核廃絶と世界平和を訴える署名の提出などを行う。

第27代高校生平和大使に、北海道からは高佐安里さん（左）と皆川舞奈さんが選ばれた。4日、札幌市中央区

今年は過去最多の29人の応募があり、選考では作文や面接、自己アピールで核廃絶などに対する思いを訴えたという。高佐さんはロシアによるウクライナ侵攻が応募のきっかけといい、「私たちは直接には関係ないけど、関係ないからこそ中立的な立場で物事を見るのが大切だと思った」と話した。

皆川さんは1年生から核廃絶などを訴える高校生1万人署名活動に参加し、2022年には被爆したピアノによるコンサートの実行委員を経験。「署名活動や原爆パネル展など、若い人たちと同じ目線で核兵器の恐ろしさなどを伝えていければと思う」と話した。（古畑航希）

朝日新聞社に無断で転載することを禁止する